

# 7月6日の授業のための課題

まつおしん

# その前に お知らせ

- 留学生必修授業「日本語Ⅰ」クラス
- プロジェクト発表会  
にしおぎ探検隊 -東女からつながる人と人-
- 7月13日金曜日
- 11:15～12:15(第一部)
- 12:35～13:05(第二部 短縮バージョン)
- 25号館2階視聴覚室
- お昼ごはん持ち込み自由
- 参加して振り返りを書けば、教室外学習になります

# 7月6日

- 授業後、日本語教員養成課程説明会 があります。原則的に全員参加してください。
- 5分、10分程度で終わる予定です。

# 7月6日の授業のための課題

- 7月6日と13日のテーマは、「日本語説明能力」です。
- そこで以下の課題を提示します。

# 課題1

- 「うれしい」と「たのしい」の違いを説明してください。学びのノートに、説明する通り、書いてください。
- なお、この課題では、説明する相手を日本語学習者に設定する必要はありません。むしろ、受講学生や松尾、大学院生に説明すると思って考えてください。

# 課題1

- 辞書を見ても何を見て調べても構いませんが、国語辞典に書いてある通りに説明してもうまくいかないと思います。念のため。
- おそらくですが、抽象的な説明だけでは伝わりません。具体例を挙げたほうがいいと思います。

# 課題1

- まず、日本語母語話者に説明する課題をしてから、次のステップとして、日本語学習者に説明する方法を考えます。今回は、学習者への説明に関しては考えなくてもいいです。

## 課題2

- 「学ぶ」、「習う」、「勉強する」の使い分けに関し、説明してください。学びのノートに、説明する通り、書いてください。
- なお、この課題では、説明する相手を日本語学習者に設定する必要はありません。むしろ、受講学生や松尾、大学院生に説明すると思って考えてください。



# 課題2

- 辞書を見ても何を見て調べても構いませんが、国語辞典に書いてある通りに説明してもうまくいかないと思います。念のため。
- おそらくですが、抽象的な説明だけでは伝わりません。具体例を挙げたほうがいいと思います。

# 課題2

- まず、日本語母語話者に説明する課題をしてから、次のステップとして、日本語学習者に説明する方法を考えます。今回は、学習者への説明に関しては考えなくてもいいです。

- 課題1, 課題2とも授業で発表希望者に発表してもらいます。グループでの発表もOKです。今日の授業後から受け付けます。
- 誰も希望しない場合には、松尾が指名しますので、全員準備しておいてください。
- **課題は1も2もしてください。発表準備をするのは、1か2のどちらかだけです。**

- 発表時間は、5分程度でお願いします。
- 発表はパワーポイントは使わずに行ってください。事前に相談してくれればPPTの使用もOKです。授業直前の相談は不可です。
- パソコンは言語科学専攻オフィス(23号館5階右側の列の一番奥)で借りられます。授業終了後は松尾が代理で返却可能です(動作確認などは自己責任です)
- 黒板は使用して構いません。ただし、板書も含めて5分程度となります。
- 何か道具を使用しても構いません。